

## 消費税率登録

課税区分ごとに施行日と消費税率を登録します。  
一般的な課税区分は登録されています。税率変更や新たに課税区分を追加することができます。

### Point

- ・ 伝票日付で税率を判定しています。

#### a) 消費税率登録の項目説明

| 項目名称   | 説明  |
|--------|---|
| 課税区分   | 登録されている課税区分コードと課税区分名が表示されます。                                |
| 課税区分分類 | リストから選択します。<br>売上管理で使用する場合は「売上」、<br>仕入管理で使用する場合は「仕入」を選択します。 |
| 税率区分   | 「一般」と「軽減」どちらかを選択します。<br>軽減税率以外は「一般」を選択します。                  |
| 課税区分名  | 課税区分の名称を入力します。  |
| 略名     | 課税区分の略名を入力します。  |
| 使用区分   | 「使用しない」にすると伝票入力時や検索時に表示されません。                               |
| 仮払仮受区分 | 「仮払消費税」と「仮受消費税」どちらかを選択します。                                  |
| 備考     | 備考を入力します。   |

## 消費税率登録

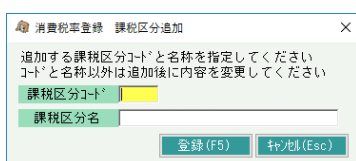
### b) 税率変更時の処理方法

※標準課税の税率が変更となった場合の処理方法です。

- 1)課税区分から「A2:標準課税売上」を選択して表示します。
- 2)施行日別税率の一番下の行に施行日と消費税等率を追加します。
- 3)更新ボタンをクリックします。
- 4)「Q2:標準課税仕入」も同様に修正します。

### c) 課税区分の追加方法

- 1)「課税区分追加(A)」を選択すると登録画面が表示されるので課税区分コードと課税区分名を入力して登録します。



- 2)課税区分の一覧から追加した課税区分を選択して表示します。
- 3)基本情報の項目を入力します。
- 4)施行日別税率に施行日と税率を入力します。
- 5)更新ボタンをクリックします。

### d) 課税区分の削除方法

※伝票または商品マスタで使用済みの場合は削除できません。

- 1)課税区分から削除したい課税区分を選択します。
- 2)「課税区分削除(D)」をクリックします。
- 3)伝票または商品マスタで使用されていないければ削除されます。